

【検討事業】

既存事業のローリングによる新規(追加)事業(案)

基本方針	具体的展開方策	推進事業	事業内容
<p>● 農業関連資源を生かした地域振興の実現</p>	<p>1.人と環境にやさしい農業の推進(既存)</p>	<p>・首都圏大学・農村農業マッチング事業(左記方策へ新規事業として追加)</p>	<p>東洋大学、大東文化大学が本市で行う社会調査・フィールドワークと連携し、農業分野への雇用や就農など誘因要素を増やし魅力ある農村・農業を首都圏学生と摸索する。</p>
	<p>有機栽培農産物のブランド確立と首都圏における販路の拡大(新規方策として追加)</p>	<p>①有機栽培農産物販売促進PR事業 ②藤島産有機栽培農産ブランド化事業 ③有機栽培農産物生産拡大事業 (左記方策へ新規事業として追加)</p>	<p>地域の特徴や自然環境と有機栽培米をマッチングしブランドとして確立させ、首都圏に販路を拡大させる。</p>
<p>● ふじの里づくりの推進</p>	<p>1. 歴史公園を活用した藤島地域の魅力発信(既存)</p>	<p>・庄内農業高校と連携したガーデニング講座の開催(左記方策へ新規事業として追加)</p>	<p>花をテーマとする公園へ足を運んでもらうイベントとして開催。</p>
		<p>・公園の利活用を促進するワークショップの実施(左記方策へ新規事業として追加)</p>	<p>交流人口の拡大につながる公園全体の利活用の推進を図るワークショップの開催。</p>
		<p>・公園の利活用促進事業</p>	<p>公園の利活用を促進するためにイベント等の誘致や活動支援を行い、公園の普及啓発と藤島ファンの拡大を図る。</p>
	<p>歴史公園の拠点施設としての東田川文化記念館の活用(新規方策として追加)</p>	<p>①テーマ性のある展示物へ変更 ②歴史公園と連動したイベント開催 ③郡役所シンポジウム(仮称)の開催 (新規事業として①～③を新設)</p>	<p>①旧東田川郡の歴史的・地理的背景の説明に加え、水田農業に根ざした藁工芸・伝統芸能などの東田川文化記念館ならではの展示内容に変更 ②サークル等の活動に利用してもらうとともに、隣接する歴史公園のイベントを共催実施 ③全国的にも貴重な価値の理解を深め、内外に情報発信するため「郡役所シンポジウム(仮称)」をテーマを設けて複数回開催する</p>
<p>Hisu花魅力アップ推進事業(新規方策として追加)</p>	<p>①園内の花壇の追加 ②花文字の植栽 など (新規事業として①～③を新設)</p>	<p>藤島歴史公園(Hisu花)の魅力創出として、花に彩られた公園づくりを推進する。</p>	